

# 区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

## 巻 頭 言

### 「偶さか」の遭遇に思う

小 池 浩 司

(小池レディスクリニック 院長)

小池レディスクリニックは平成 24 年 12 月に婦人科の診療所を開設しました。早いもので、5 年半を迎えるに至りました。これまでの経験を活かしながら、妊娠初期の管理のほかに、私の専門領域であります更年期医学、思春期医学、月経異常、不妊症、子宮筋腫や子宮内膜症の内分泌療法、などを中心に地域医療にかかわってまいりました。引き続き、浪速区での婦人科全般の医療に加えて、特に思春期から更年期に至る女性の内分泌関連疾患の分野でお役に立てればと思っています。また、単に更年期障害の治療に取り組むだけでなく、安全なホルモン療法やサプリメントなどを提供しながら、更年期以降の女性の「若返り」にも応えていきたいと思っています。

さて、人生には「3つの坂がある」と、よく言われます。「上り坂、下り坂、そして、まさか」の3つの坂ですが、私にはこの「3つの坂」に加えて、もう一つ大切な坂があると思います。「偶さか(たまさか)」がそれです。それは「偶さかの人との出会い」であったり、「偶さかの事件への遭遇」であったり、という「たまたま、偶然」を意味する坂のことです。この「偶さか」の遭遇こそ、よかれ、悪しかれ、人生を左右する重要な「さか」だと思います。さて、前置きはこれくらいにして、私が高校

2 年の時の話をさせていただきます。私は静岡県出身で、浜松の高校に通っておりました。私の高校は全員どこかのクラブに所属しないといけない校則がありました。「偶さか」、それぞれの事情で運動クラブを退部した仲間 4 人が集まり、これからどうしようと悩み、とりあえず、「偶さか」文化系のクラブである地学クラブに所属することに決めました。ところが、入部した地学クラブの部員はいつも賞をもらう優秀な生徒が集まっていて、いろんな研究活動をしていました。その地学クラブに転部したあと、このクラブが我々にとっては「かなり場違いなところである」と、すぐに認識しました。しかし、すぐにやめるわけにもいかず、我々 4 人は何もすることもなく、窓際でぶらぶらと時を過ごしておりました。ちょうどそのころに、父親の友人が、「古代トラの牙の化石を発見した」と、自慢げに家を訪れてきました。「偶さか」その場所に私も同席し、いろいろと化石発見の経緯もふくめて、化石の取れる場所をききました。その場所は、井伊谷の谷下という場所です。井伊谷は昨年大河ドラマの「女城主 井伊直虎」の舞台になった、「井伊谷城」や「龍潭寺」がある場所です。その井伊谷の「谷下」という場所が化石発見の現場です。そこは私



写真B 谷下の三

の通っていた高校からはバスで30～40分くらいの場所でした。クラブの仲間に「化石を掘りに行こう」とその話をしたところ、みんな賛成し、その日から我々4人は研究班を作り、班の研究テーマも「化石を掘ること」で一致しました。

早速、井伊谷の谷下の、教えてもらった場所で、土を掘りだしました。すると仲間のだれかが「おい、骨見つけたぞ～」と叫びました。「俺も、俺も・・・」と、みんな、それぞれいくつかの化石を、次々に見つけました。2～3か月もすると、化石は山のように集まってきました。同じようなものがたくさんありましたので、代表的な化石を選んで、東京の上野の国立科学博物館の古生物学教室の長谷川善和先生のもとを訪ねました。先生は親切に、これは「鹿の脊椎」、これも、「鹿のかかとの骨」、これは「キクガシラコウモリの腕の骨」といった具合に動物の種類とその部位を教えてくださいました。同じ動物で、部分的につながっているところを合わせると、復元できる部分もありました。長谷川先生に、「このなかで珍しいものはありますか？」と仲間

が質問すると、「残念ながら珍しいものはないですね。でも、あきらめずに掘っていれば、珍しいものが見つかるかもしれない。コツコツと努力を重ねるのが、発掘です。それが、偉大な発見につながります。」と返事されました。

高校3年になっても、化石の発掘は続けました。

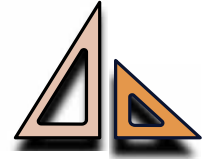
ある朝私は夢を見ました。私が「原人の骨」を見つけた夢です。わたくしたちの掘っている地層は今から20～30万年前の地層ですので、そこで人骨を発見すれば、まさしく日本最古の「原人か旧人の発見」になるわけです。こうした夢はこれまでも、しばしば見ましたが、特に大きな発見にはなりませんでした。発掘現場に着いたときに「今朝、人骨を発見した夢を見た」と皆に話し、ひょっとしたら見つかるかもしれない、と全員が意気込んで土を掘っていると、赤土のなかから、大きな太い骨のようなものが出てきました。今まで見たことのないような大きい骨で色もピンク色でした。次の日曜日には早速、人骨かもしれないと期待しながら、我々は上野に向かいました。



写真A 我々が発見した古代ワニのニュースが新聞で報道されました。

長谷川先生は「うう～ん、と大きくうなずいて、人骨ではないが、ワニのような大型の動物の化石だ。調べてみないとはっきりしないが、大きな発見だ。またはっきりしたら、教えてあげる」と、言いました。その後、「国立科学博物館の長谷川善和さんが来て井伊谷で大規模な発掘調査が行われた」と、我々の発掘している「井伊谷の谷下」の現場がテレビのニュースで報道されました。翌日の新聞記事にものりしました（写真A）。これまで日本で発見された古代ワニの東限が大阪のマチカネワニでしだが、今回の我々の古代ワニの発見でその東限が浜名湖まで東に延び、大発見となりました。我々の発見したワニは「谷下ワニ」と名付けられました。この発見は、当時の古生物学会でも話題に上ったようでした。その年には、我々も静岡県に贈られるノーベル賞と言われている「鈴木梅太郎賞」や「学生科学賞」を受賞しました。この古代ワニの化石はその後復元され、一時期、上野の国立科学博物館にも目玉の「古代ワニの化石」として、展示されていました。その後、多くの後輩の努力で、「谷下ワニの化石」の研究、発掘は続き、現在は国立科学博物館から地元の浜松の博物館に寄贈され、「里帰り」しております。今年が、「谷下ワニ発見の50周年」ということで、昨年の夏に浜松の博物館で特別展示が企画され、一般公開されました。展示会の案内状が私にも届き、私も50年ぶりに復元された「谷下ワニ」と面会してきました（写真B）。「偶さか」、父の友人との出会い、「偶さか」地学クラブへの転部、そこで「偶さか」出会った仲間と化石を掘り、「偶さか」ワニの化石の発見に至りました。谷下ワニの発見後も、我々の谷下ワニに対する「思い」が後輩に脈々と受け継がれ、50年に至っていることを思いますと、偶さかの遭遇がいつの間にか、「太い縁」で続いていることに感慨深さを感じております。また、明日出会うかもしれない「偶さかの縁」にも夢がありそうで、そう考えると、なんだか、明日にわくわくします。

## 理事会報告



### ◎平成30年度7月定例理事会

日 時 平成30年7月27日〈金〉

午後8時～9時55分

場 所 浪速区医師会 会議室

### 協議事項

1. ナニワ区民まつり（9月9日〈日〉午前11時～午後4時 浪速公園）への医師派遣と協賛金の依頼について <澤井会長> 例年どおり、医師派遣と協賛金の依頼があった。

医師派遣については、次のとおり。

時間 11時～4時

人数 医師1名

協議の結果、会員より募集すると同時に愛染橋病院にも依頼することとなった。

また協賛金については、例年通りとすることに決定。

2. 今年度レクリエーションについて

<川田理事>

資料のとおりで開催したい。

日時 11月11日〈日〉午後6時～午後8時

場所 大阪大学中之島センター交流サロン

協議の結果、会費については一部修正することとなった。

3. 敬老の日（9月17日）のプレゼントについて <川田理事>

提案どおり了承。

図書カードを贈呈する。

#### 4. 本会会員名簿の作成について

＜入野理事＞

例年どおり、作成したい。

名簿は府医名簿と同様、2年に1回作成している。

協議の結果、了承。

なお、府医名簿については各医療機関に要不要の確認をすることとなった。

#### 5. その他

- (1) 平成30年7月豪雨による被災医療機関等に対する支援について  
日医より府医を通して7月豪雨による被災医療機関等に対する支援について要請があった。

協議の結果、会員へ支援の協力を依頼することとなった。

#### 報告事項

##### 1. 郡市区等医師会長協議会（納涼）について （7月19日〈木〉） ＜澤井会長＞

次第は次のとおり。

▷開会

▷会長挨拶

▷郡市区等医師会新会長紹介

▷報告事項

- (1) 第142回日医定例代議員会（6月23日）および第143回日医臨時代議員会（6月24日）報告の件

▷連絡事項

- (1) 平成30年6月18日発災大阪府北部を震源とする地震における対応の件  
(2) 平成30年7月豪雨災害における対応の件  
(3) 大阪府医師会会費賦課徴収規程一部改正の件  
(4) 平成30年度特定健康診査・特定保健指導にかかる留意事項（その2）の件  
(5) 8月度行事・会合日程の件

▷協議

▷閉会

（詳細 略）

##### 2. 大阪市医師会連合会委員会について

（7月9日〈月〉）

＜澤井会長＞

▷報告事項

- (1) 正・副委員、評議員ならびに大阪府医師会担当役員の件

- (2) 副会長役務分掌の件

▷協議事項

- (1) 平成30年度会議日程の件

- (2) 大阪市等関係会議委員推薦の件

- (3) 平成31年度大阪市予算の編成に対する要望の件

▷連絡事項

- (1) 大阪骨粗鬆症を考える会情報提供の件

- (2) 大阪市がん検診状況把握調査の実施の件

- (3) 大阪市国保糖尿病性腎症重症化予防事業実施にかかる協力依頼の件

- (4) 大阪市自立支援型ケアマネジメント検討会議の件

- (5) 平成30年度特定健康診査・特定保健指導にかかる留意事項の件

- (6) 大阪市重症心身障がい児者医療コーディネート事業への協力依頼の件

- (7) その他

（詳細 略）

##### 3. 大阪警察病院地域医療支援病院運営委員会について

（7月26日〈木〉）

＜澤井会長＞

次第は次のとおり。

▷開会のご挨拶

▷議題

- (1) 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率

- (2) 地域医療連携センター利用状況

- (3) 紹介元・逆紹介先医療機関リスト

- (4) その他

▷閉会のご挨拶

（詳細 略）

##### 4. 在宅連携協議会について

（7月11日〈水〉）

＜久保田副会長＞

次第は次のとおり。

▷運用規定等の変更について

- (1) Aケアカード 運用規程

- 
- (2) 浪速区在宅連携協議会規約  
(3) Aケアカードシステム 個人情報保護方針  
(4) その他  
①メーリングリストでの議決について  
②運用規程等の変更に伴う患者(利用者)への説明について  
▷浪速区訪問介護事業者連絡会の加入について  
▷歯科連携(骨粗鬆症、他重要内服確認等)テンプレートについて  
▷管理工学研究所からの報告  
▷その他  
(詳細 略)
5. 労災部会委員会について  
(7月20日<金>) <原田理事>  
次第は次のとおり。  
▷開会  
▷挨拶  
▷来賓挨拶  
▷議事  
(1)平成29年度労災部会事業報告について  
(2)郡市区等医師会長推薦による委員および部会役員の選出について  
(3)平成30年度労災部会事業計画について  
(4)その他  
▷閉会  
(詳細 略)
6. 第1回認知症施策推進会議について  
(7月11日<水>) <橋村理事>  
次第は次のとおり。  
▷浪速区高齢者データについて  
▷今年度の認知症強化型包括支援センターの取組みについて  
▷その他  
(詳細 略)
7. 第2回浪速区地域包括支援センター運営協議会について  
(7月11日<水>) <橋村理事>  
次第は次のとおり。  
▷浪速区地域包括支援センターの評価について  
▷各ランチの評価について  
(詳細 略)
8. 浪速区在宅医療・介護連携推進会議について  
(7月18日<水>) <橋村理事>  
次第は次のとおり。  
▷多職種連携研修会について  
▷その他  
(詳細 略)
9. 定期地域ケア会議について  
(7月24日<火>) <橋村理事>  
次第は次のとおり。  
▷浪速区の社会資源共有～Part 5～  
▷事例検討「拒否傾向のある独居男性への支援について」  
▷その他  
(詳細 略)
10. 学術講演会について  
(6月16日<土>) <富永理事>  
講演内容は次のとおり。  
演題 最新の慢性肝疾患治療とアンメットニーズ  
講師 大阪市立大学大学院医学研究科  
肝胆膵病態内科学  
教授 河田 則文 先生  
出席者数 13名  
共催 ギリアド・サイエンシズ株式会社  
情報提供 ベムリディ錠  
(詳細 略)
11. 健康展の講演について <岡藤理事>  
今年度の健康展の講演は、最初の決定どおり、薬剤師会が引き受けることとなり、今後は講演するテーマについては講演者が決めることとなった。  
また、今年度は血圧測定を中止し、健康相談のみ実施する。
-



12. 第1回大阪中央地域産業保健センター運営協議会について

(7月10日〈火〉) <木田理事>

次第は次のとおり。

- ▷大阪中央地域産業保健センター長挨拶
- ▷大阪中央労働基準監督署長挨拶
- ▷平成30年度地域産業保健事業について
- ▷大阪中央労働基準監督署
- ▷その他

(詳細 略)

13. 浪速区学校保健協議会役員・理事会について

(7月5日〈木〉) <中村理事>

次第は次のとおり。

- ▷全体会（総会・研修会）について
- ▷平成30年度予算・事業計画について
- ▷その他

(詳細 略)

14. 第2回郡市区医師会学校保健担当理事連絡協議会について

(7月12日〈木〉) <中村理事>

次第は次のとおり。

- ▷挨拶
- ▷報告事項
  - (1) 平成29年度会務報告の件
  - (2) 指定学校医制度認定・更新状況の件
  - (3) 平成30年度学校医部会事業計画の件
  - (4) 第51回若年者心疾患・生活習慣病対策協議会総会の件
  - (5) その他
- ▷議事
  - (1) 学校医部会規約変更の件
  - (2) ブロック別部会常任委員会委員推薦の件
  - (3) 学校医部会教育ツールの件
    - ①不登校とその対応
    - ②食物アレルギー対応
    - ③成長曲線・肥満度曲線の利用
    - ④学校検尿結果に基づく生活管理

(詳細 略)

15. 病診連携委員会について

(5月28日〈月〉) <入野理事>

次第は次のとおり。

- ▷第86回病診連携委員会報告について
- ▷連携病院へのアンケートについて

- ① EHR の状況
- ② 今後の病病連携、病診連携等の予定、計画
- ③ 患者さんへの医療情報提供方法（採血データを時系列で渡すなど）

- ▷ブルーカード登録数について

(詳細 略)

16. その他

なし。

次回理事会

平成30年8月18日〈土〉 午後5時～  
於：ホテル日航大阪



## 7 月度 学術講演会報告

日 時 7 月 21 日〈土〉午後 2 時  
演 題 人工関節における骨粗鬆症治療の重要性  
講 師 なにわ生野病院 人工関節センター長  
岡島 良明 先生

出席者数 12 名  
共 催 大正富山医薬品株式会社  
情報提供 経皮吸収型鎮痛消炎剤  
ロコアテープの有効性・安全性  
担 当 富永良子

昨今の高齢者社会において、人工関節と骨粗鬆症治療の需要は高まっている。  
骨粗鬆症患者の TAK（人工膝関節置換術）に対する対策と PTH 製剤の骨質改善効果を紹介する。

原発性骨粗鬆症の薬物治療開始基準は、大腿骨近位部骨折または椎体骨骨折であるが、それ以外の脆弱性骨折であっても BMD が YAM の 80% 未満であるときは骨粗鬆症と診断され治療の対象となる。また脆弱性骨折がない骨塩減少例には BMD が YAM の 70% 以下または  $-2.5SD$  以下の場合、あるいは BMD が YAM の 70% より大きく、80% 未満の場合でも家族歴や FRAX を適切に活用して治療を開始することが推奨されている。（骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン 2015 年版参照）

### 【症例 1】

84 歳女性、膝関節痛のため来院。大酒家。変形性膝関節症、骨粗鬆症を合併している。骨密度(BMD)が若年成人平均値(YAM)の腰椎骨 54%、大腿骨 50%だった。  
腰椎の圧迫骨折の既往はなかったが手術治療のため PTH 治療を検討。  
TKA 実施後に転倒し腰椎を圧迫骨折され、喀痰の排泄ができず肺炎を併発しやすい状態

になってしまった。

### 【症例 2】

糖尿病を合併。BMD70%、脆弱傾向あり。TKA の術後 2 年で転倒し、骨折した。歩行再開するのに 2 カ月かかった。術前所見の重要性を再認識した。

若年者と違い、高齢者の皮質骨は骨粗鬆症のため脆弱である。

人工関節を留置する際に、骨粗鬆症が強いと sinking（沈み込み）が生じる。

PTH 製剤を使えば sinking の進行は止めることは可能。

階段の上り下りなどの荷重をかけていない方は骨が脆弱なので、外側に沈み込むことがあるので、私はそういった方にも対応できるインプラント機材を選択している。

### < WEEKLY PTH 製剤 >

PTH 製剤は 2 種類あり、毎日製剤と週一製剤がある。毎日製剤は皮質骨の多孔化が起きやすいので、注意が必要。週一製剤はインプラントの内側方向に骨の形成が起きる事が特徴である。

私の病院の PTH 製剤投与患者 80 例のデータでは、1 年間の使用で腰椎骨密度の上昇が 8.4%、大腿骨では 2.1%、骨折は 1 例のみといった結果だった。

### < 今後の展望 >

骨密度測定は腰椎を指標にしてください。大腿骨は撮影方法によって数値にばらつきがでます。骨質評価にも代謝マーカーがありますが腎機能の影響をうけるので、あまりお勧めできません。また、よく使われているビスホスホネート(BP) 製剤は 5 年使用したのちには休薬が必要。強力な骨吸収抑制作用をもつため、硬い骨となり、顎骨壊死と非定型大腿骨骨折のリスクが生じるとされている。5 年以上の使用の際には休薬または薬剤変更の必要がある。

骨密度が正常な方でも、骨質が劣化していることがあるので注意が必要。

この場合、PTH 製剤などの骨形成促進剤を先ず投与し骨質を改善してから、BP 製剤を投与するのがよいと考えるが、現状の保険状況では1割負担の高齢者でないと高価な PTH 製剤は使用しにくい状況である。



## 9 月度学術講演会のお知らせ

9 月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。

多数の先生方の参加をお待ちいたします。

日時：平成 30 年 9 月 8 日〈土〉

午後 2 時～ 4 時

場所：一般社団法人浪速区医師会 会議室

演題：「肺癌治療の現状と今後の展望」

講師：関西医科大学付属病院

呼吸器腫瘍内科

准教授 吉岡 弘鎮 先生

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします。

## 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ

今月の相談件数は、4 件でした。

内容は、診療科目の相談、外来でのリハビリ施設の紹介依頼、ケアマネの紹介依頼などでした。

7 月は、非常に暑い毎日が続いていました。まだまだ続くとの予報があり熱中症をはじめお体に気を付けてお過ごしください。

また、災害にあわれた地域の日も早い復旧を願っています。

在宅医療、介護において何か困ったことや問い合わせ等ありましたらご連絡ください。よろしく申し上げます。



## 相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談（H30. 7 月度）

① 医科	0 件
② 歯科	0 件
③ 薬局・薬剤師	1 件
④ 病院 地域連携相談室	2 件
⑤ 訪問看護	0 件
⑥ 介護支援専門員	0 件
⑦ 地域包括支援センター	0 件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0 件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0 件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	1 件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0 件
⑫ 区民	0 件
⑬ その他（ ）	0 件
合 計	4 件



## ■ 相談内訳（重複有）

① 医療	① 診療所・医師に関して	1 件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	0 件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	0 件
	④ 歯科に関して	0 件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	1 件
	⑥ 訪問看護に関して	0 件
	⑦ 医療の手続きに関して	0 件
	⑧ その他	2 件
② 介護	① ケアマネに関して	1 件
	② 地域包括支援センターに関して	0 件
	③ 介護事業所等に関して	0 件
	④ 介護の手続きに関して	0 件
	⑤ その他	1 件
	③ 退院支援に関して	0 件
	④ 看取りに関して	0 件
	⑤ その他（内容： ）	0 件
合 計		6 件

＜お問合せ＞ 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室  
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル50B  
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058

## 浪速区医師会活動の伝言板

平成30年9月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 3歳児健康診査

#### ●保健福祉センター

9月27日（木）午後1時40分～3時30分  
小児科 川田 信哉・本田 秀明  
眼科 吉野 成泰  
耳鼻科 大野 聡史

### BCG接種

#### ●保健福祉センター

9月20日（木）午後2時～3時30分  
有田 繁広・本田 秀明

### 急病診療所出務

#### ●中央急病診療所

9月23日（日）深夜22:00～30:00  
松崎 智彦

#### ●今里休日急病診療所

9月9日（日）10:00～17:00  
岡藤 龍正・川田 信哉

## 大阪府医師信用組合『いししん』は医師会員のための専門金融機関です。

組合員にご加入いただき、当組合のサービス（預金・ローン・お振込み 等）を是非ご利用ください。

いししんはドクターのクリニック経営をご融資でサポートいたします。

### 新規開業ローン

無担保型

限度額

期間

保証料  
不要

5,000万円

20年以内

### 診療所ステップアップローン

有担保型

限度額

期間

保証料  
不要

3億円

35年以内

### 診療所継承ローン

※開業ローンは2億円まで  
ローン金利についてはお問合わせください。

- クリニック開業に関する資金
  - クリニックの移転や医業拡大に関する資金
  - クリニック継承に関する資金
  - 上記資金使途の他行借入金のお借換え
- 下記「融資お問合わせ専用番号」まで、お気軽にご相談下さい。

自動車の購入やディーラーローン借換えに。

### オートローン

無担保型

限度額

期間

保証料  
不要

固定金利

年1.60%

1,000万円

7年以内

- 大阪府医師自動車連盟の会員様は、表示金利より更に0.2%優遇いたします。
- 借入名義で500万円以下のお申込みの場合は、原則 連帯保証人は不要です。

お子様の教育に関する資金に。

### 教育ローン

無担保型

限度額

期間

保証料  
不要

変動金利

年2.475%

3,000万円

20年以内

有担保型

限度額

期間

保証料  
不要

変動金利

年1.775%

5,000万円

20年以内

住宅の耐震、バリアフリー工事にもご利用いただけます。

### 住宅リフォームローン

無担保型

限度額

期間

保証料  
不要

変動金利

年1.075%

5,000万円

20年以内

当初5年間、当初10年間の固定金利型もごございます。

●自宅・セカンドハウスのリフォーム資金に

●表示金利は平成30年8月にお借りいただく場合の適用金利です。お申込時ではなく、実際にお借入れいただく日の金利が適用されます。●上記ローンは原則として、ご返済終了時 お借入れ人の年齢が満75歳（開業及び継承ローンは満80歳）を超える期間でのお申込みはお受けできません。●ローンには審査がございます。審査結果によってはご希望にそえない場合がございます。何卒ご了承ください。●上記ローン以外にもローン商品を揃えております。詳細については下記の「融資お問合わせ専用番号」までお問い合わせください。担当者が訪問することも可能です。お気軽にご相談ください。

〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町19-14（大阪府医師会保健医療センター1階）

融資お問合わせ専用番号

☎0120-947-604（平日9:00～17:00/土日祝休）

大阪府医師信用組合

（いししんのホームページ）

http://www.odcu.co.jp



## あとがき

竹中 秀裕

◆区医だよりの巻頭言は、毎月浪速区医師会の会員に交代で寄稿して頂き、いつもユニークな内容をお寄せ頂いております。今月も小池先生が、ご自分の専門分野の紹介だけでなく、「偶さか」始めた化石の発掘が大きな発見につながり、すばらしい賞を受賞され、その発見、研究が後輩に脈々と受け継がれ、50年の「太い縁」へと続いているとのお話でした。国立科学博物館の長谷川先生の「あきらめずに、コツコツ努力を重ねるのが発掘です」の言葉にも感動しながら拝読させて頂きました。

思えば、私達も「偶さか」浪速区で開業し、「偶さか」同じ浪速区で医師会員としてこのような文章も書かせてもらっている訳ですが、この浪速区医師会にも70年の歴史があり、先輩諸先生方の思いが脈々と流れていることを思えば、「偶さか」の縁を大事にし、「太い縁」につなげて行きたいと思います。先輩方の常に言われていた浪速区医師会伝統の「和」の精神が「偶さかの縁」を「太い縁」に結びつける懸橋になればと思います。

◆今年の7月、8月は例年になく酷暑が続き、台風も12、13、14号と立て続けに発生し、各地に甚大な被害をもたらしました。幸い大阪市内の被害は少なかったようですが、西日本の医療機関には大きな被害が出ております。医師会理事会において、7月豪雨による被害医療機関支援金の協力が決まりました。皆様方のご協力をお願い致します。

◆今年の浪速区医師会レクリエーションは11月11日(日)大阪大学中之島センター交流サロンでの食事会と決まりました。昨年は台風下での一泊旅行で、大変な思いをしましたが、今年は家族ともども出来るだけ多くの参加を頂き、懇親を深めて頂きたいと思います。

◆7月の浪速区医師会学術講演会は、なにわ生野病院人工関節センター長、岡島良明先生のお話でした。先生ご自身、今年6月に頸椎症性脊髄症のため大阪市大病院で前方固定術を受けられましたが、7月12日から通常通りの手術を再開されておられるとのこと。3,000例以上の人口膝関節置換術の執刀実績を持っておられる先生のお話は含蓄の深いものでありました。今後の先生のますますのご活躍を期待いたします。

8月も終わりに近づき、日中の暑さはなお耐え難いほどですが、朝夕の風の音に秋の気配が感じられます。皆様ますますお健やかに過ごして下さい。



目次	ページ
巻頭言	
「偶さか」の遭遇に思う 小池 浩司	1
理事会報告(7月開催)	3
7月度学術報告 富永 良子	7
9月度学術講演会のお知らせ	8
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ	
浪速区医師会活動の伝言板	9
あとがき	10

### 【区医だより】

発行者 澤井貞子  
編集者 中村泰久 藤吉理夫  
印刷所 株式会社 サ ビ